

SERAPH BRASSO

セラフ ブラス

ブラス大国アメリカから、金管界のパイオニアが初来日!

全米屈指の女性奏者たちが贈る、華麗なる金管五重奏

予定曲目
プッチーニ：オペラ「トウランドット」より“誰も寝てはならぬ”
リスト：ハンガリー狂詩曲 第2番
ガーシュイン：ラブソング・イン・ブルー
キャサリン・マクマイケル：「Asteria」より 第2番 “Virgo”
バーンスタイン：「ウエスト・サイド・ストーリー」メドレー
ブロードウェイ・ミュージカル・メドレー
ワールド・ディーヴァ・メドレー 他

特設サイト



公演日程 | 2026年

6月13日(土) 開演:2:00 p.m. (開場:1:30 p.m.) **パルセいいざか
コンベンションホール**

6月14日(日) 開演:2:00 p.m. (開場:1:30 p.m.) **會津風雅堂**

入場料金：¥6,000 (税込)

※小学生未満のお子様(乳幼児)のご入場は固くお断りいたします。
※小学生以上のお子様は入場券が必要です。

お問い合わせ：MIN-ON仙台 ☎022(355)4772

【チケットのお求めは】
【福島】パルセいいざか ☎024(542)2121
【会津若松】會津風雅堂 ☎0242(27)0900

MUSIC PLAZA 白水堂 ☎0242(36)6601
ホシ時計店(神明通り) ☎0242(27)1303

ローソンチケット ローソン・ミニストップ店頭Loppi [Lコード:23190]
チケットぴあ セブンイレブン店頭 [Pコード:320-721]

3/28(土)
10:00a.m.より
チケット一般発売
開始!

当日学生券(大学生・専門学校生以下) ¥2,000

※学生券は当日のみ販売いたします。学生証をご提示下さい。
学生券は数に限りありますので予めご了承ください。

主催：MIN-ON、福島放送、ラジオ福島
共催：公益財団法人会津若松文化振興財団【会津若松公演】
後援：アメリカ大使館、福島民報社、福島民友新聞社、東北吹奏楽連盟



次代へつなぐ、輝きのファンファーレ。

西洋音楽の歴史において、女性が管楽器を手にするには長く「タブー」とされてきました。軍隊を連想させ、華奢な女性にはふさわしくない——そんな「女らしさ」の思い込みから解放され、女性たちが高らかに管楽器を奏で始めたのは20世紀末のことでしょう。

21世紀の最先端に行く、女性金管五重奏団「セラフ・ブラス」がいよいよ初来日。

時代をリードする金管アンサンブルを心から楽しみにしています。

——— 玉川裕子 (桐朋学園大学教授、女性と音楽研究フォーラム 前代表)

★★★★★

アメリカン・プライズ (室内楽部門) 受賞

「素晴らしい演奏」 『グラモフォン』誌
 「美しいサウンドを響かせる、極めて優秀なアンサンブル」 『アメリカン・レコード・ガイド』誌
 「驚くほど高い演奏レベル」 『Textura』誌



SERAPH
BRASS

セラフ・ブラス (Seraph Brass)

メアリー・エリザベス・ボウデン / トランペット
 モーゲン・ロー / トランペット
 ラヤン・アティエ / ホルン
 ローレン・ケイシー＝クライド / トロンボーン
 ロビン・ブラック / チューバ

「セラフ・ブラス」は、トランペット奏者のメアリー・エリザベス・ボウデンによって創設。そのミッションは、女性金管奏者の卓越性を示すとともに、演奏者・プログラムの両面において、これまで十分に光が当てられてこなかった音楽家たちを紹介することにある。「ヤマハ・パフォーマンス・グループ」にも認定されている。

レパートリーは古典的な名曲から新作まで多岐にわたり、特に新しい作品の委嘱・初演に情熱を注ぐ。米国内にとどまらず世界へ活動の幅を広げ、2025-26年シーズンには、スティーブン・ジュリアーニの新作協奏曲の世界初演や、日本の他、全米各地での公演を行う。メンバーはシェナンドー音楽院やテキサス州立大学などで教壇に立つ他、教育活動にも尽力している。